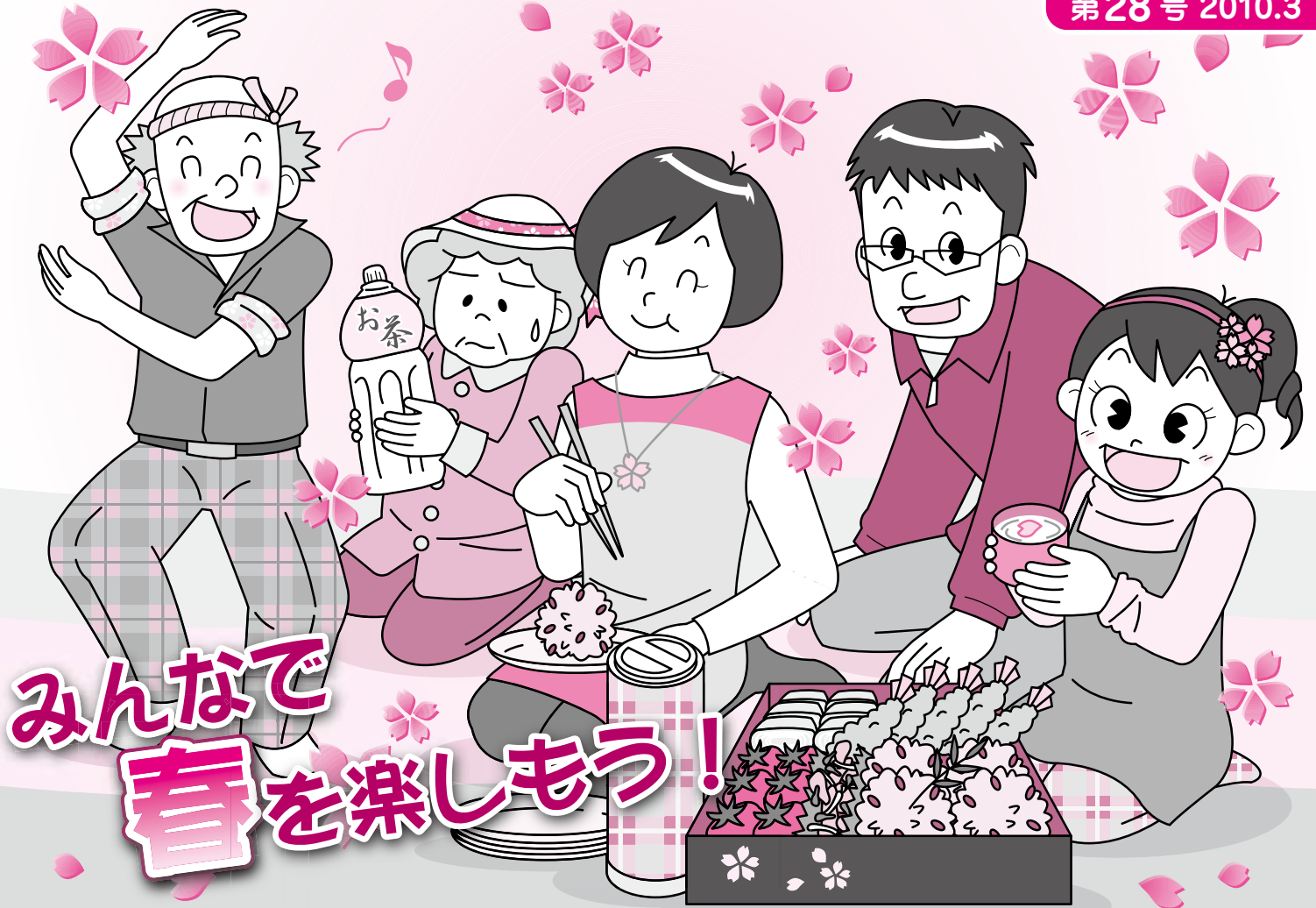


広げよう コミュニティの輪

彩の国コミュニティ協議会

第28号 2010.3



みんなで
春を楽しもう!

主な内容

**P2 報告 コミュニティ協議会の
あり方検討会**
～地域をつなぐ支え合いの拠点を目指して～

**P3 新『サイコミ君』投票結果発表
会員紹介**
・埼玉東部明るい社会づくりの会連絡協議会

市町村コミ協の魅力発見!
・入間市連合区長会

P4 地域の絆
～子育てフェスティバル～

お知らせ

「プチ情報」への情報掲載を希望される会員の方を募集しています。
詳細については事務局へお問い合わせください。

彩の国コミュニティ協議会 会員 & 賛助会員 募集!!

コミュニティ活動をさらに活発にするために、協議会の趣旨に賛同し協力していただける新規会員、賛助会員を募集しています。入会、お問い合わせについては当協議会事務局まで御連絡ください。

会員

- 企業・団体
- 会費：企業 1口 5,000円を2口以上
団体 1口 5,000円を1口以上

賛助会員

- 個人
- 会費：1口 2,000円

賛助会員だけの入会特典



入会記念として

コバトンストラップ又は
コバトン缶バッジ(2個)を
プレゼント!

報告 コミュニティ協議会のあり方検討会 ～地域をつなぐ支え合いの拠点を目指して～

平成21年、彩の国コミュニティ協議会は設立30周年を機にさらなるコミュニティ活動の活性化を目指し、あり方検討会を設置しました。4回にわたって議論が重ねられた結果、これからのコミュニティ協議会が担っていくべき役割について以下のような提言が出されましたので御報告させていただきます。

【これまでの取り組み】

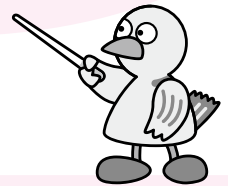
- 昭和62年～
「触発者」、「先駆者」、「応援者」の3つの役割によるコミュニティづくりの推進。
- 平成7年～
サラリーマン層の地域活動への参加や企業・事業所の地域社会貢献活動の促進。
- 平成12年～
「広げようコミュニティの輪」のスローガンのもと、「応援者」の役割に重点を置き、事業展開。

【地域コミュニティを取り巻く状況】

- 地域社会でのNPO・企業などの新たな担い手によるコミュニティ活動が活発化。
- 急激な少子高齢化、家族形態の多様化、個人化によって家庭におけるセーフティネットの問題など新たな課題が顕在化。



今後のコミュニティ協議会の役割は・・・



【展 望】

- コミュニティ協議会の可能性
地域社会が抱える課題は、子育て・介護から防災・防犯、環境問題まで多岐にわたり、取り巻く環境は常に変化している。これらの課題を解決するには、これまで以上に自治会、各種団体、NPO、企業と行政がともに地域づくりに関わっていくことが必要である。
コミ協は地域における支え合いの拠点として、より一層の役割を果たすことが求められている。
そのためにも、コミ協が地域や住民にとって必要な存在であることをPRし、浸透を図るべきである。(マスコットキャラクターの活用など)
- コミュニティ協議会の役割
地域のコミュニティ活動全体を見わたすことがコミ協の役割である。特に、行政が単独で支援することの難しい地域のグループ活動(子育てサークル等)を支えていく役割を、コミ協は担うべきである。そのためにも、専門性やネットワークを持って活動するNPO、企業や商店街など新たな力を取り込み、総合的な調整を「つなぎ役」となっていく必要がある。
また、県コミ協においては、広域的な地域連携、情報や資金面での支援を図るべきである。
- コミュニティ協議会の再生
平成21年3月、県内70市町村の全てにコミュニティ協議会が設置され、コミュニティ活動の基盤が確立された。その一方、コミ協の組織運営は8割が行政に依存しており、一部の市町村コミ協は行政から自立させたいと考えている。
コミュニティセンターの管理運営を受託することなどにより、今後は人的・財政的に自立運営していく方法も検討していくべきである。

【課題への対応】

- コミュニティ事業
NPOや企業、各種団体等と連携して事業を行っていくには、それぞれの特長を認め合い、共通の体験を重ねていくことが重要である。コミ協は地域の様々な主体との結びつきを強め、つなぎ役として一層の連携を進めていくべきである。
また、若い世代や団塊の世代など、様々な世代を取り込み、地域の実情をとらえた事業展開が望まれる。
- 組織のあり方及び運営等
市町村コミ協の多くは自治会を中心とした地縁型、単独型組織となっている。今後は地区組織や専門の委員会組織をもつ「総合型」や、地区・支部に権限、事業を委ねる「地区別・支部型」への組織替えを検討していくべきである。現実的には、地縁型組織に企業やNPO等の組織を加入させるためには課題も多く、事業を連携して行うことで実質的な「総合型」が実現できるのではないかと。
また、財源の確保については、イベント等における参加者からの実費負担、協賛金の徴収など、行政に依存しない方法を考えていかなければならない。
- 市町村コミ協と県コミ協の役割分担
地域の課題は地域で自主的に解決することが一番望ましい形である。地域では複数の団体が様々な活動を行っているため、市町村コミ協は地域内のつなぎ役を果たすことが適切である。
活動の主体は地域住民(市町村コミ協)であり、県コミ協はその支援を行いながら、情報提供・情報交換の場を設けるなど、連携を深めることが望ましい。また、協働の取り組み、新たな課題への取り組みにも対応できるような助成金制度を検討する必要がある。



コミュニティ協議会は

様々な活動主体との連携によるコミュニティ活動の活性化

に全力で努めてまいります!!

新『サイコミ君』投票結果発表

彩の国コミュニティ協議会では、設立30周年を記念して、現在、コミ協のマスコットマーク『サイコミ君』のリニューアルを実施しています。下記7作品の中から、会員による投票を実施、298会員中89票（投票率29.9%、無効票1票含む）の投票があり、No.7が39票で最多となりました。

今後、投票いただいた皆様からの御意見をもとにNo.7のデザインに補足・修正を行い、総会において最終決定を行う予定です。

No.1
3票



No.2
7票



No.3
8票



No.7
39票



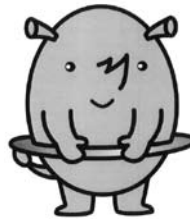
No.4
1票



No.5
23票



No.6
7票



御協力
ありがとう
ございました！

会員紹介

新しいメンバーが加わりました！

◆埼玉東部明るい社会づくりの会連絡協議会◆

埼玉東部明るい社会づくりの会連絡協議会（東部明社）は昭和47年に設立、加須・久喜・羽生・鷲宮・騎西・菅蒲の6地区の「明るい社会づくりの会（明社）」で構成されています。

昭和49年、全県的な明社事業としてポイ捨て禁止運動『ノーポイ運動』に取り組み、キャンペーン事業として空缶・粗大ゴミ拾いデーを展開、テレビ新聞等で大きく報道されました。

東部明社では、昭和51年8月から故武正会長の提案により「見捨てればゴミ、見直せば資源」をスローガンに第1回『ノーポイ創作展示会』を開催し、今年度で第34回を迎えています。

- ①環境美化・省エネ・資源保護・資源の再利用の心
- ②子どもたちの独創性のある工作物（親子合作も可）
- ③使用する材料は見捨てればゴミ（廃材・廃棄物等）

上記を作品作製の基本とし、夏休みの恒例行事として加須未来館を会場に毎年1週間開催しています。所狭しとばかりに作品が展示される情景は、まさに圧巻です。

私たちは、この活動で子どもたちの物を大切にすることを育てていくことができると考えています。また、子どもたちが作品を作り上げる過程の兄弟・両親・祖父母たちとの密接なふれあいを通じ、良質の家庭教育がおのずから実践されるものと感じています。



ノーポイ創作品展示会

◎事務局

〒347-0042 加須市志多見2256 TEL 0480-62-7450

市町村コミ協の魅力発見！

県内には70の市町村コミュニティ協議会（＝コミ協）があります。地域性、特性を活かして活動しているコミ協をPR！あなたのお住まいの地域で活動している市町村のコミ協はどこなのでしょう？

入間市連合区長会

みなさんこんにちは！入間市には現在121の自治会があります。会員は自治会の長及び副長の合計489人（平成21年10月1日現在）ですが、実質的に当会の事業に参画しているのは全ての自治会員であり、その取りまとめをしている者が本会会員であると言った方が実態的かもしれません。当会は「会員相互の親睦を図ると共に自治活動の発展と住み良い地域社会建設の推進力となり、市発展のために寄与すること」を目的として活動しています。



視察研修の様子

年間の主な活動は「市民清掃デー」、「市防災訓練」、「入間万燈まつり」への参加、先進地への「視察研修」、各種「防犯啓発活動」等です。30年（回）以上続く行事もあり、何れも本会の役割に期待されているところが大きく、その期待に応えるべく住み良いまちづくりのために活動しています。例年11月には視察研修を実施しており、今年度はつくば研究学園都市にある（独）国立環境研究所を訪ねました。当日は研究者の方から、地域で身近なゴミ問題やリサイクルを中心とした循環型社会をテーマに講義を頂き、環境問題に対して改めて理解を深めました。また近年、振り込め詐欺を主とした高齢者の消費者被害が増加しているため、防犯についての啓発活動を積極的に展開しています。活動実施日には駅や小売店に立ちチラシ等を配布しながら、被害防止を呼び掛けています。



防犯啓発活動出発式

こうした活動を通じながら、今後も元氣な入間のまちづくりを推進していきたいと考えています。

事務局：入間市自治文化課 TEL0480-22-1111



地域の絆

コミュニティ活動は地域住民や地域団体、企業等様々な団体のつながりで支えられています。そんな地域のつながり＝「絆」を昨年度に引き続き、皆様にお伝えしていきます。

今回は、コミュニティ協議会と地域の子育て団体との協働事例です。

地域の「子育て力」を高め
住みよいまちに!

子育てフェスティバル

鳩山町コミュニティ推進協議会では、地域で活動する「はとやま子育てネットワークくるっくー」と連携し、「子育てフェスティバル」を開催しています。

【地域で子育て家庭を応援】

鳩山町コミュニティ推進協議会では、地域住民の「自治と連帯」の意識を高め、住民による地域づくり、ふるさとづくりを推進し、豊かで心ふれあう明るく住みよいまちの創造と、コミュニティづくりの推進に取り組んでいます。

子育てフェスティバルは、その活動の一環であり、

- ①親子で楽しめるイベントを企画し、親子の絆を深めるとともにコミュニティ活動に関わる地域住民の意識を高め、コミュニティづくりの推進を図ること。
- ②親同士の横のつながりを強化し、地域の教育力や問題解決能力を高めること。
- ③町の子育て支援活動を行っているはとやま子育てネットワークと連携するとともに、地域の子育てサークルやボーイスカウト、鳩山消防団、鳩山町青少年相談員協議会など多種多様な団体と連携した取り組みとすることで、団体同士の交流や情報交換することを目的としています。

【はとやま子育てネットワークの設立】

平成19年10月、鳩山町は埼玉県「子育てネットワーク立ち上げ応援事業」の支援を受け、子育てアドバイザーを中心に、ひばり子育て支援センター、山村学園短期大学、町内の子育てサークル団体、町立幼稚園の保護者など地域住民からなる個人が連携して子育て家庭を応援するために「鳩山町子育てネットワーク設立準備会」を設立。翌平成20年4月1日には「はとやま子育てネットワークくるっくー」を立ち上げました。

くるっくーでは主に「①子育て中の親同士の交流と情報交換、②子育て支援者同士の情報交換、③子育てしやすい環境づくりを世代、男女を超えて共に考える意識づくり、④子育て中の親たちへの適切な情報の提供」を目指しています。

鳩山町コミュニティ推進協議会は双方の加盟団体である町内PTAの方から御紹介があり、協働するメリットが互いに大きいことから、子育てフェスティバルを事業計画に組み込むこととなりました。区長・自治会長の皆様には、各地域の集会所等でPRを行っていただいています。また、青少年相談員などのコミ協加盟団体・加入者の方々も当日のイベントに多数参加し、地域住民と行政等の関係団体が連携して、子育てそのものを支援していこうと努めています。



<問合せ> 鳩山町コミュニティ推進協議会 Tel.049(296)1211

今年もやります! 子育てフェスティバル!!
平成22年3月13日(土)

参加費は無料です。
誰でも参加できますのでお気軽にお越しください。

第1部 10時~11時45分

鳩山町中央公民館(鳩山町赤沼1715-1)

・消防車乗車体験:親子で消防自動車に乗り、ヘルメットを被るなどの体験が出来ます。運転手には地域に密着した活動を行っている鳩山消防団。乗車体験のほかに「消防車と記念撮影」やホースを使用した「ホースボウリング」も予定しています。



消防車に乗ったよ!



ペープサートも上演します

・ペープサート:「ポンポコの会」では、町立幼稚園の保護者たちが園児たちの誕生会を盛り上げるために、ペープサート(紙人形劇)を使った出し物をしています。今回、初めて子育てフェスティバルに参加することになりました。以前、園児たちに好評だったお話と春の童謡を中心に公演を行います。

・手形でアート:鳩山町に住む元気なちびっこ達に参加してもらい、「1つの作品をみんなで作り上げたんだ!」という素敵な思い出ができないかと考え、就学前のお子様を対象に鳩山幼稚園・ひばり保育園のご協力のもと1人1人のかわいい手形をとりました。そのたくさんのカラフルな手形を集めて作った1つの大きな絵。子ども達のあふれるパワーが感じられる、とっても温かみのあるアートな作品になりました!

・風船で手紙を飛ばそう:「風船って、どこまで飛んで行くんだろう?」子どもの頃、よくそんな疑問を抱いていましたが、そんな思いを手紙に込めて飛ばしてみたい...拾ってくださった方から、お返事が届いたら素敵だな...。そんな思いから今回の企画を思い付きました。飛ばす風船は、環境にやさしい、太陽光で生分解される「エコ風船」を利用します。「山村学園短期大学」のご協力のもと、優しいお姉さん・お兄さんと一緒に、夢や希望を込めた風船120個(予定)を飛ばします。気象条件が良ければ、約500km~2,000km位飛ぶそうです。海外まで飛んで行くかも...考えるだけでもワクワクしますね。

第2部 12時15分~13時45分(12時開場)

鳩山町文化会館(鳩山町赤沼1712-6)

・親子映画鑑賞会:

「マダガスカル2」を上映します!



コミュニティマップのご案内 県内のイベント情報が盛りだくさん!

彩の国コミュニティ協議会発行のコミュニティマップをご覧になりたい方は、120円切手を同封の上、彩の国コミュニティ協議会事務局(表紙下記参照まで)へお送りください。

